

石川県内の主要事業

治水

1	直轄	梯川 前川排水機場耐震改修	新規
2	直轄	手取川水系(砂防) 猿花上流砂防堰堤改築	新規
7	直轄	手取川 三ツ口浸食対策	完成
9	直轄	手取川 西川・熊田川合流点処理	
10	直轄	梯川 水の郷こまつ梯川治水対策	
11	直轄	石川海岸 侵食・越波対策	
12	直轄	甚之助谷地区地すべり対策	
3	補助	犀川かわまちづくり	新規
4	補助	海岸メンテナンス事業 (代表箇所) 宝立正院海岸	新規
5	補助	谷内地事業間連携砂防等事業 (急傾斜地崩壊対策事業)	新規
22	補助	犀川事業間連携河川事業	

道路

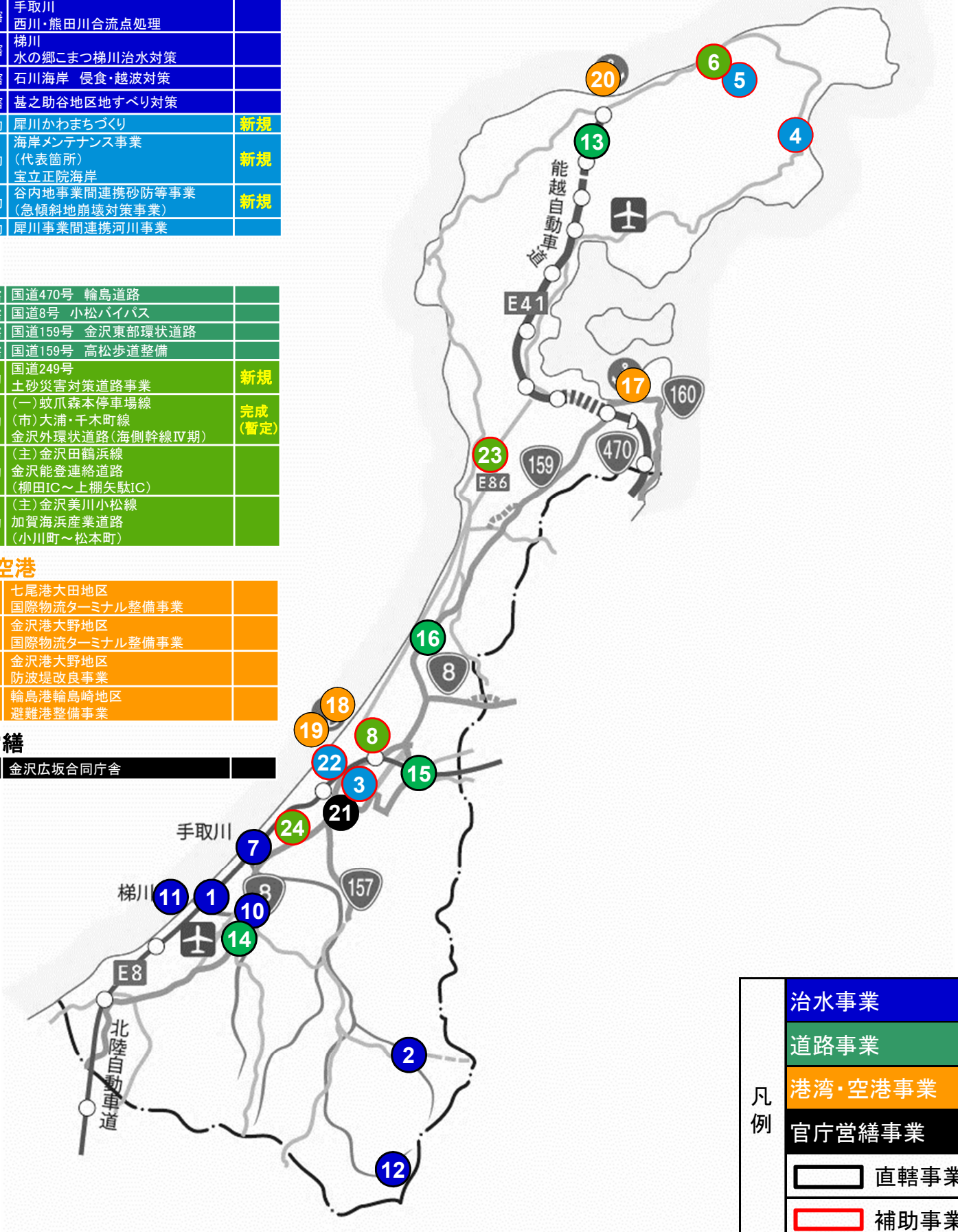
13	直轄	国道470号 輪島道路	
14	直轄	国道8号 小松バイパス	
15	直轄	国道159号 金沢東部環状道路	
16	直轄	国道159号 高松歩道整備	
6	補助	国道249号 土砂災害対策道路事業	新規
8	補助	(一)蚊爪森本停車場線 (市)大浦・千木町線 金沢外環状道路(海側幹線Ⅳ期)	完成 (暫定)
23	補助	(主)金沢田鶴浜線 金沢能登連絡道路 (柳田IC～上棚矢駄IC)	
24	補助	(主)金沢美川小松線 加賀海浜産業道路 (小川町～松本町)	

港湾・空港

17	直轄	七尾港大田地区 国際物流ターミナル整備事業	
18	直轄	金沢港大野地区 国際物流ターミナル整備事業	
19	直轄	金沢港大野地区 防波堤改良事業	
20	直轄	輪島港輪島崎地区 避難港整備事業	

官庁営繕

21	直轄	金沢広坂合同庁舎	
----	----	----------	--



凡例	治水事業
	道路事業
	港湾・空港事業
	官庁営繕事業
	直轄事業
	補助事業

かけはしがわ

まえかわ

梯川

前川排水機場耐震改修

に着手

いしかわ

こまつ

石川県小松市

R4事業費

1,492百万円※1

※1: 梯川河川改修事業のR4全体事業費

事業の概要

まえかわ

かけはしがわ まえかわ

前川排水機場は、梯川と前川の合流点に設置されており、平成3年に工事着手、平成12年より運用を開始した施設です。

まえかわ

かけはしがわ

まえかわ

まえかわ

洪水時に前川から梯川に排水することで前川の水位を低減させ、前川流域での浸水被害を防ぐ役割をもっており、治水上重要な施設であるため、耐震診断結果等に基づき、耐震改修を実施します。

かけはしがわ

かけはしがわ

こじままち

梯川水系における流域治水の一環として、梯川（小島町地区）において排水機場の耐震補強等を実施します。

整備効果

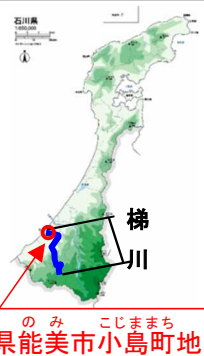
かけはしがわ

排水機場の耐震補強等の実施により、梯川流域の治水安全度を向上させます。

令和4年度の事業内容

氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、
小島町地区において排水機場の耐震補強に着手します。

位置図



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

てどりがわ さるばな
手取川水系直轄砂防事業 猿花上流砂防堰堤改築に着手
いしかわ はくさん さるばな R4事業費
石川県白山市（猿花上流砂防堰堤改築） 170百万円

事業の概要

てどりがわ おぞがわ
手取川水系の尾添川上流域は、荒廃が著しい溪流や崩壊した斜面が多数存在し、河床内に不安定な土砂や流木が大量に堆積しており、昨今の気象変動による影響で頻発化している集中豪雨により水害・土砂災害が激甚化する危険性が高い流域です。

また、尾添川上流域の中ノ川では平成27年、令和3年に大規模な斜面崩壊が発生し、砂防工事用資材運搬道路や温泉引湯管が流失するなどの被害が発生しています。

さるばな
猿花上流砂防堰堤改築では、「流域治水」の一環として土砂災害を防止するため、砂防堰堤の機能向上を目的とした改築を実施します。

整備効果

てどりがわ はくさん
砂防堰堤工の整備により、手取川水系の土砂・洪水氾濫に対する治水安全度を向上させることで、白山市を始めとした保全対象の安全と安心を確保します。

令和4年度の事業内容

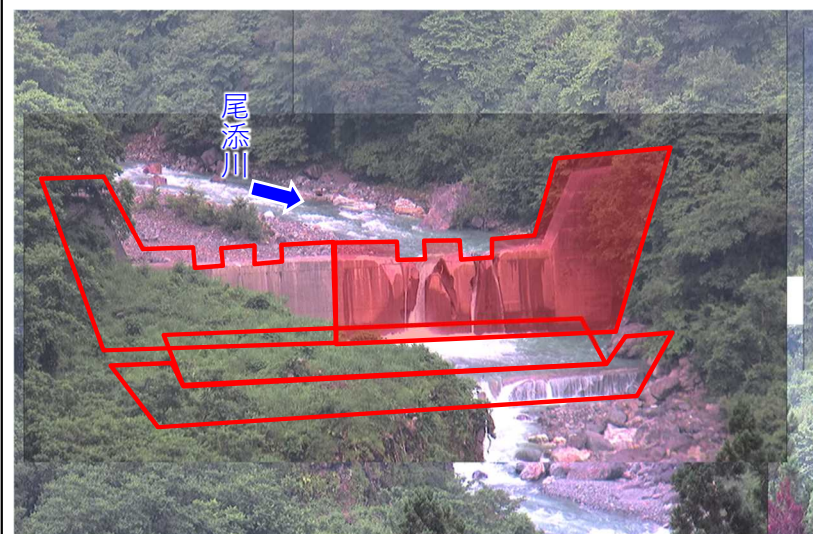
おぞがわ さるばな
尾添地区において、猿花上流砂防堰堤改築に着手します。



平成27年の斜面崩壊



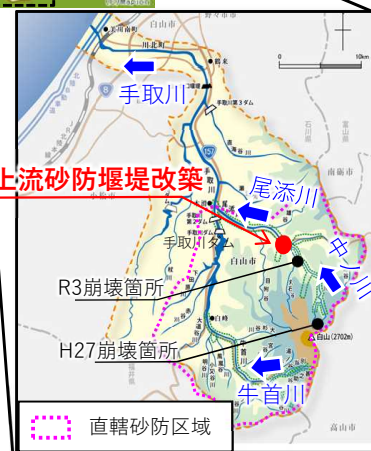
令和3年の斜面崩壊



猿花上流砂防堰堤改築(着手)



猿花上流砂防堰堤改築



日本海

保全対象
(白山市)

手取川

下流に位置する白山市街地

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

さいがわ
犀川かわまちづくりに着手
犀川総合流域防災事業
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R4事業費
118百万円

事業の概要

かなざわ
金沢市は、伝統的な町並み、寺社風景などの「保全」と近代的都市機能の「開発」との調和を図る同市固有のまちづくりを進めており、水と緑に彩られた風情と趣のある川筋景観の保全や、犀川周辺の公共空間を活用した中心市街地の新たな賑わいの創出に取り組んでいます。

こうした取り組みの充実を図るため、同市は石川県（河川管理者）と連携のもと、「犀川かわまちづくり計画」を策定し、令和3年8月、同計画が国土交通省の「かわまちづくり支援制度」に登録されました。

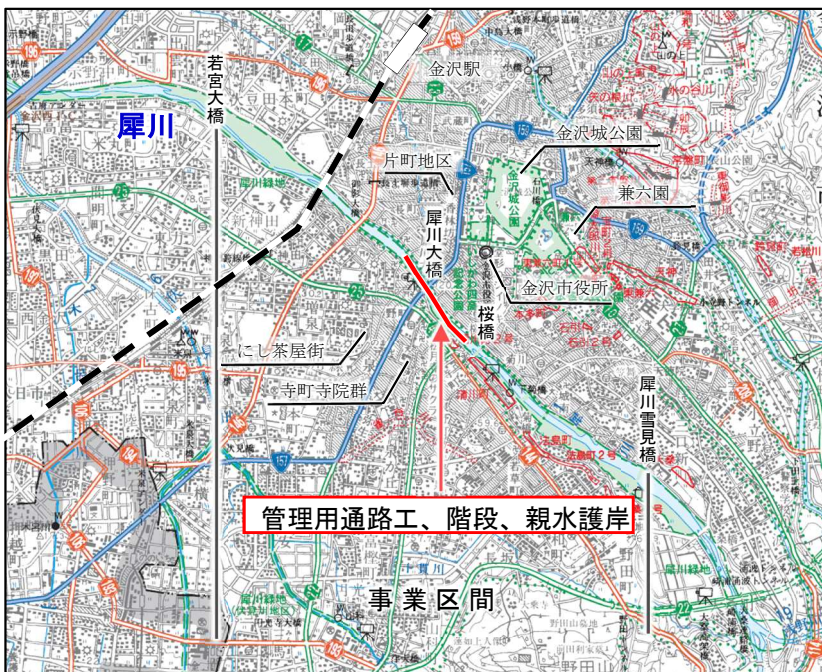
石川県はこの計画に基づき、河川管理施設の整備等を実施します。

整備効果

河川管理施設の整備等を実施することで、犀川の新たな魅力や賑わいの創出を図ります。

令和4年度の事業内容

河川管理用通路や階段、親水護岸の整備を推進します。



位置図



階段整備(イメージ)



親水護岸整備(イメージ)

R4事業費
38百万円※1

石川4

谷内地事業間連携砂防等事業の着手

石川県輪島市

R4事業費
25百万円

事業の概要

谷内地は石川県輪島市町野町鈴屋に位置する急傾斜地崩壊危険箇所です。

同箇所には主要地方道珠洲里線があり、第3次緊急輸送道路かつ指定避難路になっているため、人家保全と併せて災害時の交通確保を目的に、道路事業と連携し、がけ崩れ対策を実施します。

整備効果

急傾斜地崩壊防止施設を整備することで、保全対象である人家および緊急輸送道路等である主要地方道珠洲里線をがけ崩れ災害から守ります。

令和4年度の事業内容

施設設計に必要な測量および設計などを実施します。

位置図



凡例
■: 保全人家

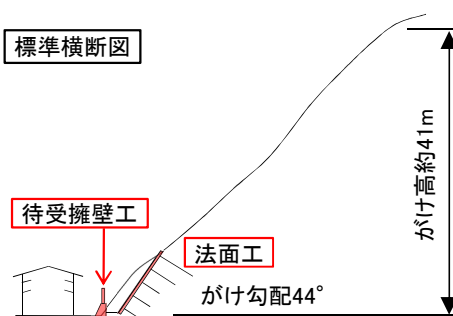


【写真A】



【写真B】

標準横断面図



国道249号 土砂災害対策道路事業の新規事業化

いしかわ すず
石川県珠洲市

R4事業費
68百万円

事業の概要

国道249号は、重要物流道路の代替・補完路および第2次緊急輸送道路に指定されており、大規模地震などの災害発生時において、救命活動や支援物資輸送を担う道路であることから、砂防事業と連携し土砂災害対策事業を実施し、災害による路線の寸断を防止することで、道路ネットワークの一層の強化を図る事業です。

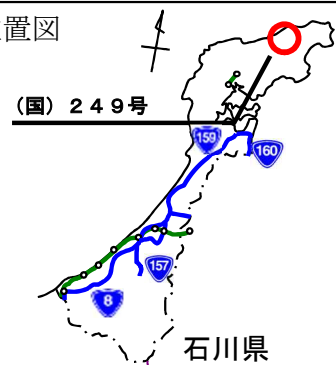
整備効果

- ・災害に強い道路ネットワークの確保
- ・緊急輸送道路の安全性強化

令和4年度の事業内容

令和4年度より、^{すず}珠洲市片岩町から^{かたいわまち}真浦町間の延長約0.4kmについて新規に事業着手し、落石対策工を推進します。

位置図



落石対策工



被災状況（落石）

^{すずし} ^{まうら}
対策箇所（珠洲市真浦地区）

てとりがわ みつくち 手取川 ミツロ侵食対策 の完了 いしかわ の み 石川県能美市

R4事業費
398百万円※1

※:手取川河川改修事業のR4全体事業費

事業の概要

てとりがわ はくさんし のみし かわきたまち
手取川は、白山市・能美市・川北町を貫流する急流河川であり、洪水時の流水エネルギーが非常に大きいため河岸の洗掘や侵食による堤防の決壊が懸念されます。また、ひとたび氾濫すると広範囲に甚大な被害が発生する恐れがあります。

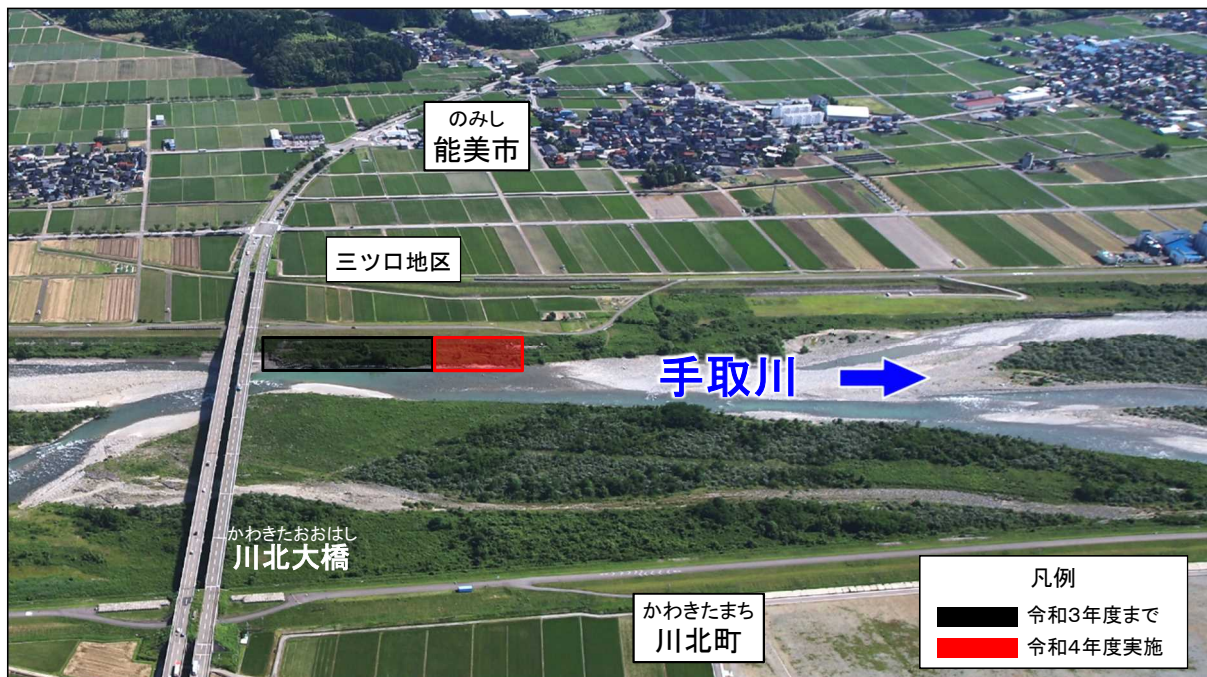
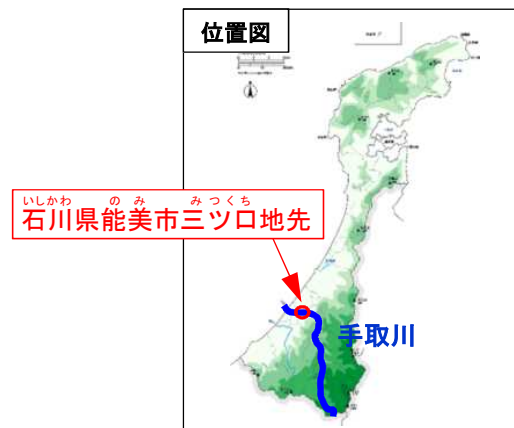
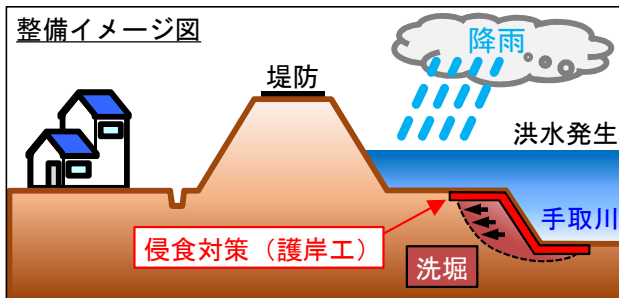
てとりがわ
手取川水系における流域治水の一環として、てとりがわ (みつくち地区) において侵食対策等を実施します。

整備効果

侵食対策等の実施により、てとりがわ 流域の治水安全度を向上させます。

令和4年度の事業内容

氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、みつくち地区の侵食対策（護岸工）を完成させます。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

かなざわ

[金沢外環状道路]

(一) 蚊爪森本停車場線事業 (市) 大浦・千木町線事業の推進

いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R4事業費
2,755百万円

事業の概要

かなざわ
金沢外環状道路海側幹線は、山側幹線と一体となって、かなざわ
金沢都市圏の外郭を形成し、交通の円滑化を図る幹線道路です。

かがつめもりもとていしやじょう
一般県道蚊爪森本停車場線及び市道大浦・千木町線は、海側幹線Ⅳ期区間としての一部を構成し、物流の効率化、主要渋滞箇所の解消及び地域間交流の支援を目的とした、かなざわ
おこばたまち
金沢市大河端町～
せぎまち
千木町間2.5kmの事業です。

整備効果

- かなざわ
・重点港湾（金沢港）へのアクセス向上
- かなざわ
・金沢都市圏の交通渋滞の緩和ならびに交通事故の低減
- かが かなざわ のと
・加賀・金沢・能登を繋ぐ広域交流の基盤を形成

令和4年度の事業内容

かなざわ おこばたまち
現在、金沢市大河端町から同市千木町間の延長約2.5kmにおいて、工事を推進しています。

令和4年度は、舗装工を実施し、令和4年度中の暫定2車線
開通に向けて事業を推進します。



てどりがわ
手取川

にしがわ

くまたがわ

西川・熊田川合流点処理事業

の推進

いしかわ はくさん
石川県白山市

R4事業費

398百万円※1

※:手取川河川改修事業のR4全体事業費

事業の概要

てどりがわ
手取川下流部は洪水処理能力が不足しており、平成18年には支川西川・熊田川において浸水被害が生じています。

にしがわ くまたがわ
このため、国、県が連携し、西川・熊田川合流点処理として樋門の設置や支川西川の改修を実施することでてどりがわからの逆流等による浸水被害の防止を図る必要があります。

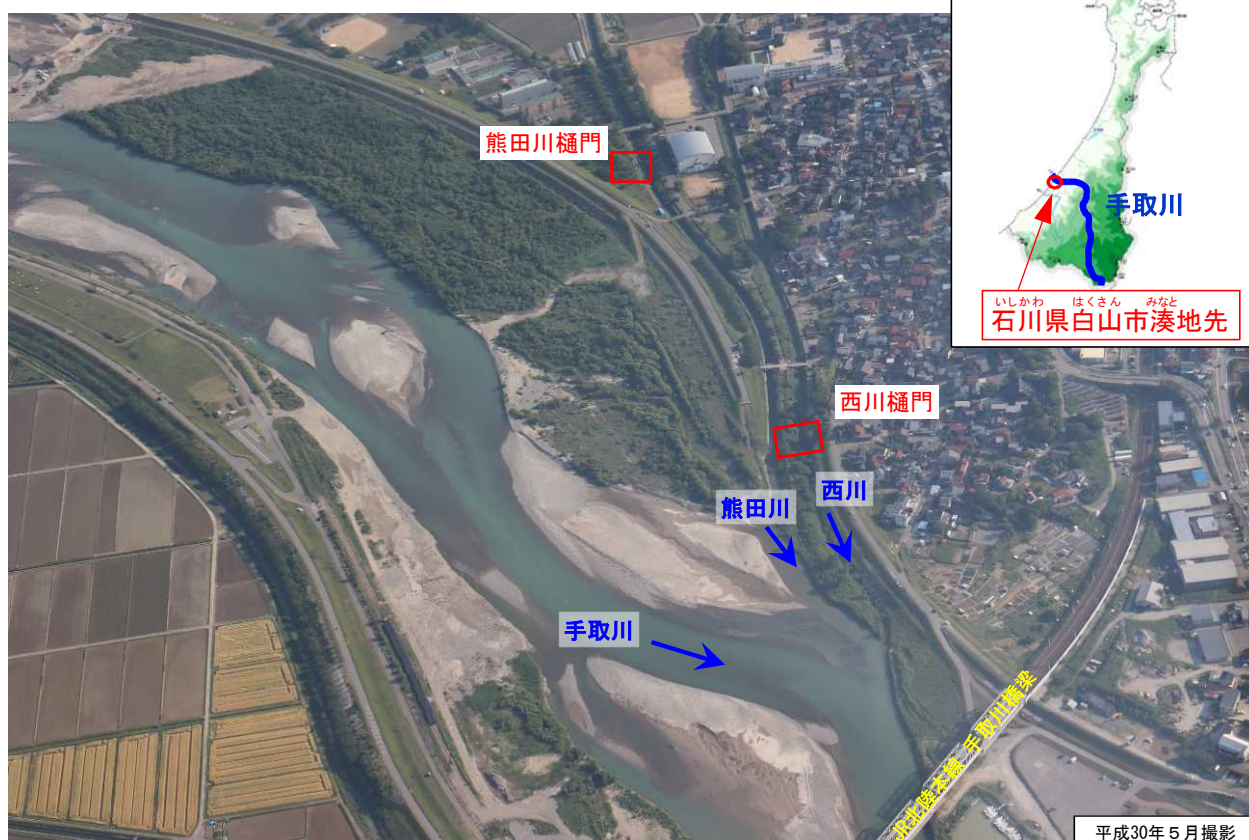
てどりがわ
手取川水系における流域治水の一環として、手取川（湊地区）において合流点の樋門整備等を実施します。

整備効果

てどりがわ
合流点の樋門整備等の実施により、手取川流域の治水安全度を向上させます。

令和4年度の事業内容

にしがわ くまたがわ
氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、湊地区において西川・熊田川の合流点処理に伴う樋門整備（堤外水路）等を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

かけはしがわ

さと

かけはしがわ

梯川 水の郷こまつ梯川緊急治水対策プロジェクト の推進

いしかわ

こまつ

石川県小松市

R4事業費

1,492百万円※1

※1: 梯川河川改修事業のR4全体事業費

事業の概要

かけはしがわ

梯川では近年出水が頻発し、特に平成29年に氾濫危険水位を2回超過、平成30年も避難判断水位を超過し、避難勧告が発令されるなど水害のリスクが高い河川です。近年の出水状況を踏まえ、平成30年度より洪水時の水位上昇が特に著しい白江大橋（河口より6km）から荒木田大橋（河口より9km）までの一連区間について「水の郷こまつ梯川緊急治水対策」として重点的に河川改修を進めています。

かけはしがわ

梯川水系における流域治水の一環として、梯川（白江町地区、佐々木地区、能美地区）において堤防整備等を推進します。

整備効果

かけはしがわ

堤防整備等の実施により、梯川流域の治水安全度を向上させます。

令和4年度の事業内容

しらえまち

氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、白江町地区、佐々木地区及び能美地区の堤防整備及び橋梁架替等を推進します。

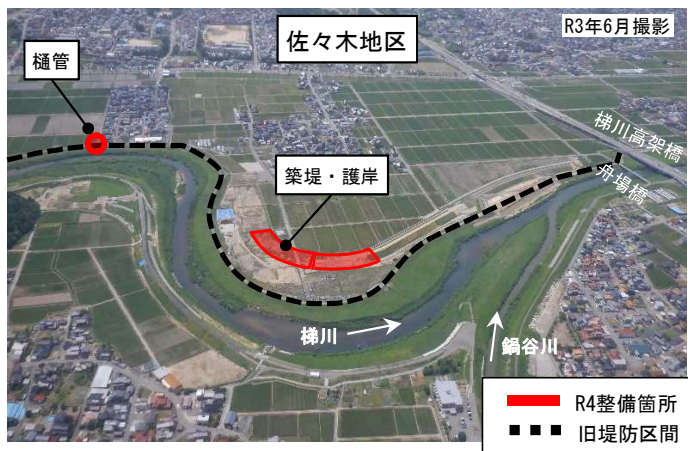
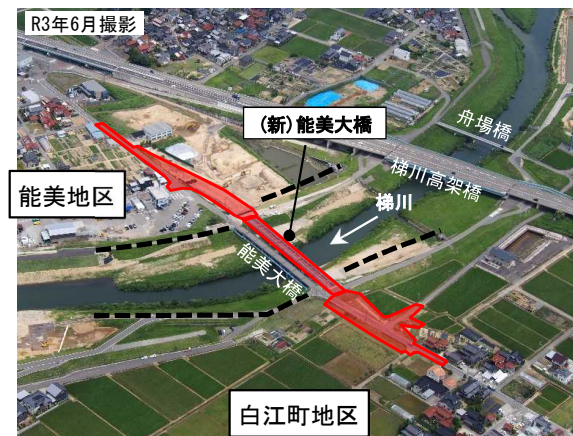
位置図



いしかわ こまつ しらえまち
石川県小松市白江町地先、
佐々木地先、能美地先



■ 新橋架替
■ 堤防整備予定区間
■ 旧堤防区間



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

石川海岸 侵食・越波対策の推進

石川県小松市（小松工区他）

R4事業費
762百万円※

※石川海岸直轄海岸保全施設整備事業のR4全体事業費

事業の概要

石川海岸小松工区は侵食が著しく、毎年のように護岸等の被災を受けています。近年は海岸沿いの砂丘地も工場地帯や住宅地として発展が著しく、波浪による越波被害が発生すれば地域経済や雇用に大きな影響を与える恐れがあります。

このため、平成16年度から直轄海岸保全施設整備事業に着手し、抜本的な保全対策を推進しています。

手取川水系における流域治水の一環として、海岸保全施設の整備を実施します。

整備効果

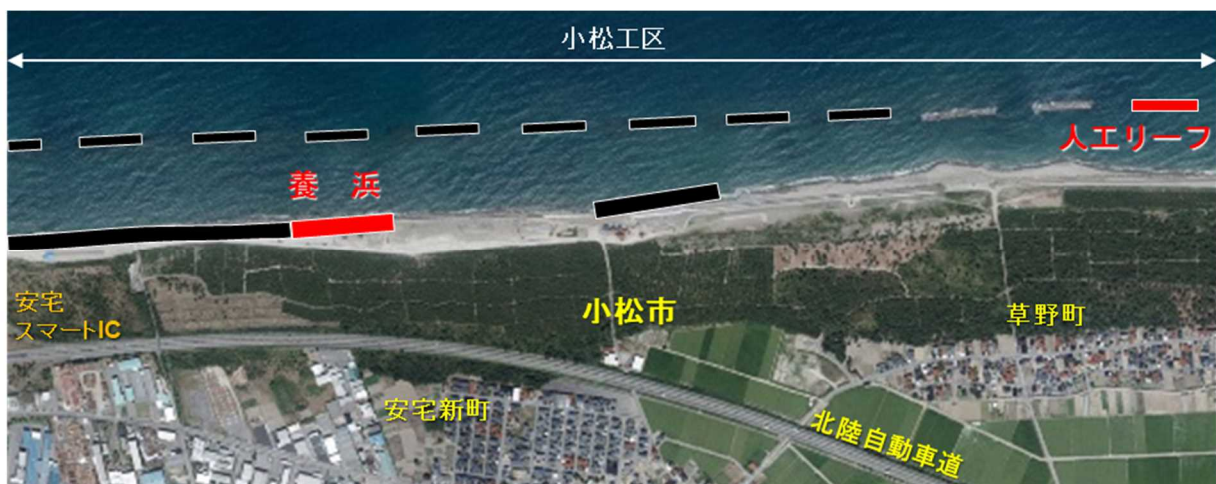
海岸保全施設整備を実施することにより、侵食対策とともに波の打ち上げ高の低減が図られ、背後地の安全度が向上します。

令和4年度の事業内容

氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、小松工区において人工リーフ及び養浜の整備を、片山津工区において養浜の整備を推進します。



冬季風浪状況(小松工区:平成27年12月)



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

甚之助谷地区直轄地すべり対策事業の推進

いしかわ はくさん
石川県白山市

R4事業費
770百万円

事業の概要

甚之助谷地すべりは、手取川水系牛首川の最上流部に座する白山の西側斜面に位置し、全国でも例が少ない高山地帯に存在する大規模な地すべりであり、現在も年間10cmを超える活発な地すべり活動が継続しているため、昨今の気象変動による影響で頻発化している集中豪雨により土砂災害が激甚化する危険性が高い地すべりです。

昭和9年7月に発生した手取川大水害では、甚之助谷に隣接する別当谷で発生した地すべり由来の崩壊土砂が原因で河道が閉塞し、これが決壊したことにより、下流域の沿川一帯で多数の死者・行方不明者が発生しました。

甚之助谷地区直轄地すべり対策事業では、「流域治水」の一環として土砂災害を防止するため、集水井や排水トンネル等の各種地すべり防止施設の整備を実施します。

整備効果

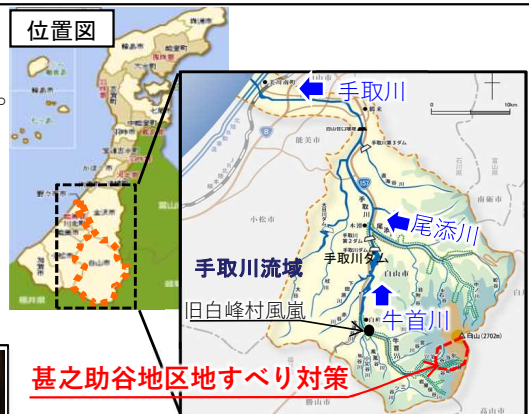
地すべり防止施設の整備により、手取川水系の土砂災害に対する治水安全度を向上させ、保全対象である白山市を始めとした沿川地域における安全と安心を確保します。

令和4年度の事業内容

白峰地区において、地すべり防止施設の整備を推進します。



甚之助谷地すべりの全景



11号排水トンネル掘削状況



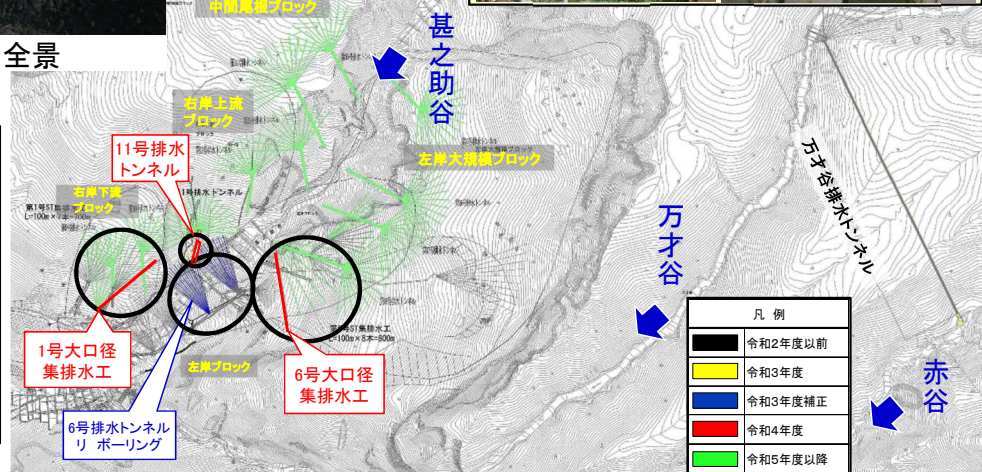
万才谷排水トンネル(R4年度通水予定)

取水施設

排水トンネル内部



◆昭和9年 手取川大水害
当時の白峰村風嵐(かざらし)の様子



凡 例	
黒色	令和2年度以前
黄色	令和3年度
青色	令和3年度補正
赤色	令和4年度
緑色	令和5年度以降

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

国道470号 輪島道路事業の推進

石川県輪島市

R4事業費
3,100百万円

事業の概要

「能越自動車道」輪島道路は、災害時の緊急輸送路と速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次医療施設へのアクセス性の向上を目的とした、輪島市三井町本江から同町洲衛に至る延長約4.7kmの道路事業です。

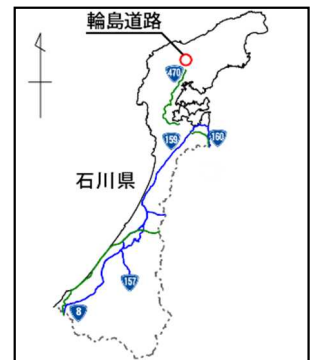
整備効果

- ・高規格幹線道路網の形成、災害に強いネットワークの形成
- ・第三次医療施設へのアクセス向上
- ・アクセス時間の短縮による地域の発展・観光の活性化

令和4年度の事業内容

現在、輪島道路では、改良工事を推進しています。

令和4年度は、本江地区から洲衛地区の改良工事及び舗装工事を推進することで、令和5年内の全線開通に向けて事業の着実な進捗を図ります。



▲改良工事の施工状況

至 七尾市



至 輪島市街地

国道8号 ^{こまつ}小松バイパス事業の推進

^{いしかわ}石川県 ^の能美市 ^{かが}～加賀市

R4事業費
700百万円

事業の概要

^{こまつ}小松バイパスは、一般国道8号の交通量増加への対応、交通渋滞解消、交通事故の削減を図るとともに、^{かなざわ}金沢バイパス、^{かなざわにし}金沢西バイパス並びに主要地方道^{かなざわこまつ}金沢小松線（^{かが}加賀産業開発道路）と接続することにより、主要幹線道路のネットワーク強化を目的とする^の能美市^{おこながのまち}大長野町から^{かが}加賀市^{はこみやまち}箱宮町に至る延長約15.6kmの道路事業です。

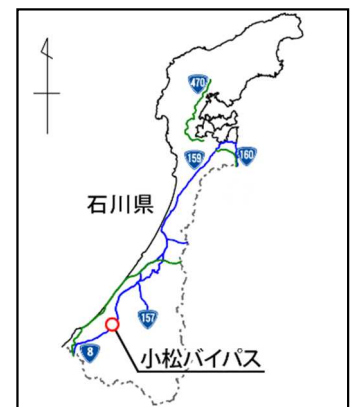
整備効果

- ・ 交通渋滞の緩和
- ・ 交通事故の削減
- ・ 緊急輸送道路としての信頼性向上

令和4年度当初予算の事業内容

^{こまつ}小松バイパスは、令和3年4月28日に^{こまつ}小松市^{のみまち}能美町から同市^{ささきまち}佐々木町間の延長0.9kmについて、4車線区間を延伸しました。
現在、^{やわたきた}八幡北跨道橋ほか橋梁上下部工事等を推進しています。

令和4年度は、引き続き、橋梁上部工事及び舗装工事を推進するとともに、^{ふたつなし}二ツ梨地区の道路設計を推進することで、早期の4車線化に向けて事業の着実な進捗を図ります。



国道159号 金沢東部環状道路事業の推進

石川県金沢市

R4事業費
1,600百万円

事業の概要

金沢東部環状道路は、金沢市中心部における交通渋滞の緩和を図るとともに、北陸自動車道や、のと里山海道とあわせた広域的な道路ネットワークの形成を目的とした、金沢市今町から同市鈴見台に至る延長約9.4kmの道路事業です。

整備効果

- ・金沢市中心部の交通渋滞の緩和
- ・北陸自動車道・のと里山海道とあわせた広域的な道路ネットワークの形成
- ・災害に強い幹線道路ネットワークの機能強化

令和4年度の事業内容

現在、金沢東部環状道路では、令和2年7月に貫通した月浦トンネル（Ⅱ期線）内の舗装工事等を推進しています。また、金沢市梅田町から同市月浦町間では、埋蔵文化財調査を推進しています。

令和4年度は、引き続き月浦地区の舗装工事及び神谷内地区の改良工事、舗装工事を推進することで、令和5年内の部分開通に向けて事業の着実な進捗を図ります。



▲舗装工事(トンネル内)の施工状況

至 金沢市今町
(至 金沢森本IC)
石川15

国道159号高松歩道整備事業の推進

石川県かほく市

R4事業費
258百万円

事業の概要

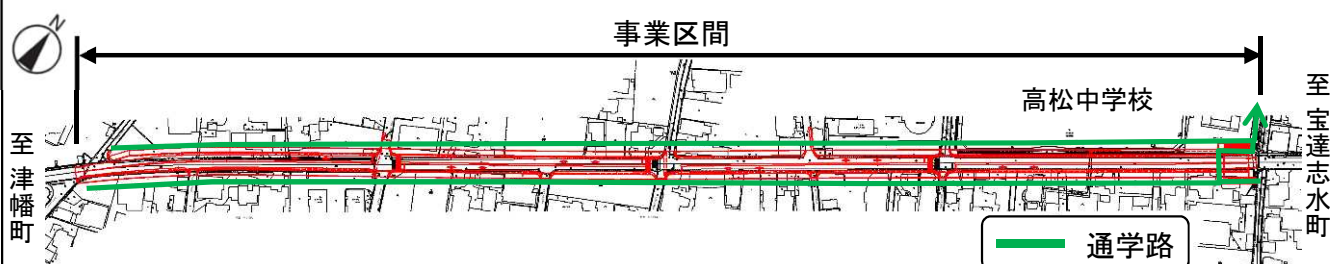
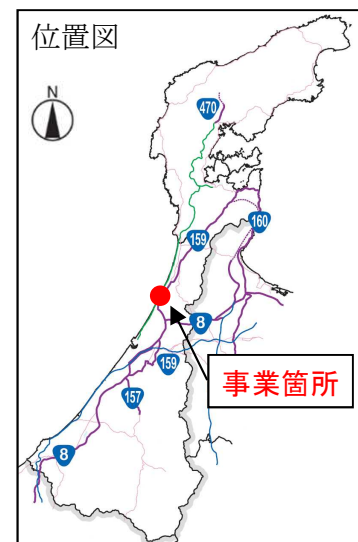
高松歩道整備事業は、かほく市高松地区の中心部に位置し、周辺には家屋が連担しており通勤、通学等としての利用が多い区間です。歩道が無いまたは歩道幅員が狭小な区間が多く、通学児童等を始め歩行者の安全性が確保されていないことから、通学路緊急合同点検の要対策箇所に登録されています。

整備効果

子供の安全な通行を確保するため、通学路合同点検に基づき、一般国道159号高松地区において歩道の整備により、通学生徒等の安全・安心な歩行空間を確保します。

令和4年度の事業内容

調査設計、用地買収、支障移転及び工事を推進します。



なな お おお た
七尾港 大田地区
国際物流ターミナル整備事業の推進
いしかわ なな お
石川県七尾市

R4事業費
130百万円

事業の概要

七尾港は背後に地域の主要産業である木材加工産業が集積しており、原材料である原木の供給拠点となっています。

木材運搬船の大型化への対応のため、大田地区の国際物流ターミナルの整備を推進しています。

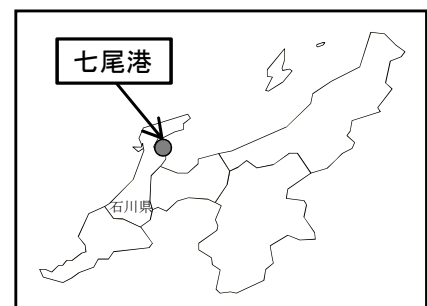
整備効果

貨物の取扱能力が向上し輸送コストの縮減が図られます。

令和4年度の事業内容

航路、泊地の整備を推進します。

【位置図】



かなざわ おおの
金沢港 大野地区
国際物流ターミナル整備事業の推進
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R4事業費
1,086百万円

事業の概要

かなざわ かなざわ か が
金沢港は、金沢市をはじめとする加賀地方の経済・産業を支える海上輸送拠点となっています。船舶の大型化に対応し、物流ターミナル機能を強化するため、航路の整備を推進しています。

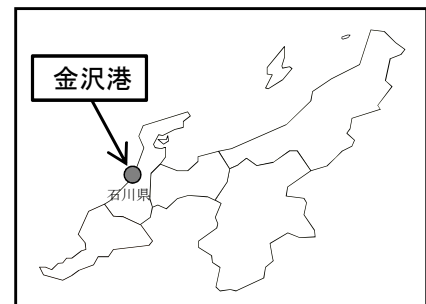
整備効果

国際物流ターミナルの整備に伴い大型船の入港が可能となり、物流の効率化によるコスト削減が図られます。

令和4年度の事業内容

航路の整備を推進します。

【位置図】



かなざわ おおの
金沢港 大野地区
防波堤改良事業の推進
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R4事業費
600百万円

事業の概要

かなざわ かなざわ か が
金沢港は、金沢市をはじめとする加賀地方の経済・産業を支える海上輸送拠点となっています。
港内の航行船舶の安全性、利便性の確保、および防波堤の安定性を確保するため、防波堤の改良を推進しています。

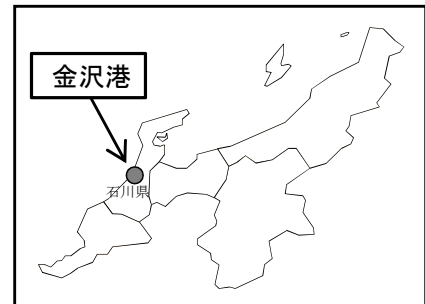
整備効果

防波堤の改良により、港内の航行船舶の安全性、利便性が確保されます。

令和4年度の事業内容

防波堤の改良を推進します。

【位置図】



わじま わじまざき
輪島港 輪島崎地区
避難港整備事業の推進
いしかわ わじま
石川県輪島市

R4事業費
240百万円

事業の概要

能登半島沖を航行する船舶が荒天時に安全に避難・避泊できる水域を確保するため、防波堤の整備を推進しています。

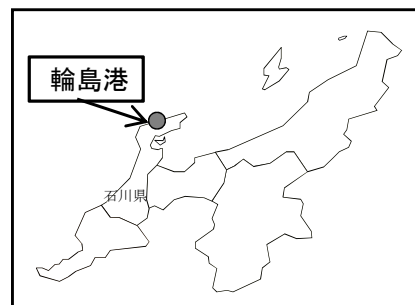
整備効果

港内の静穏度が向上し、荒天時には船舶が安全に避難・避泊できるようになります。

令和4年度の事業内容

防波堤の整備を推進します。

【位置図】



輪島港



かなざわ ひろさか
金沢広坂合同庁舎 空調設備改修（継続）
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R4事業費
311百万円

事業の概要

既存官庁施設において、最低限必要な施設の性能を確保するため、経年劣化が著しい空調設備について、緊急的な改修を実施します。

整備効果

行政サービスの円滑な提供に必要な水準を確保します。

令和4年度の事業内容

かなざわひろさか

金沢広坂合同庁舎の空調設備改修を昨年度に引き続き、実施します。

金沢広坂合同庁舎の概要

入居官署：金沢国税局
北陸総合通信局
北陸農政局

所在地：石川県金沢市広坂2-2-60

築年度：1965年

構造：鉄筋コンクリート造

階数：地上8階地下1階建

延床面積：17,083㎡



【位置図】

位置図

金沢市



【金沢広坂合同庁舎外観写真】

さいがわ
犀川事業間連携河川事業の推進
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

R4事業費
428百万円

事業の概要

さいがわ かなざわ
犀川は、金沢市内の市街地中心部を流下する二級河川であり、昭和36年の室戸台風や昭和49年7月の豪雨、近年では平成10年の台風7号で浸水被害が発生し、甚大な被害が発生しています。
このため、氾濫発生危険性の高い区間等において、洪水対策として、集中的に河道掘削等を実施します。

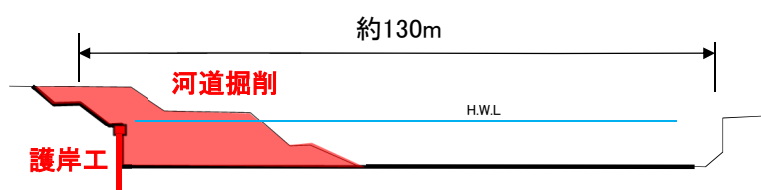
整備効果

河道掘削等を推進することで、犀川流域の治水安全度を向上させます。

令和4年度の事業内容

かなざわ ふしゅうじまち
金沢市普正寺町地内等において、河道掘削、護岸工、橋梁架替を推進します。

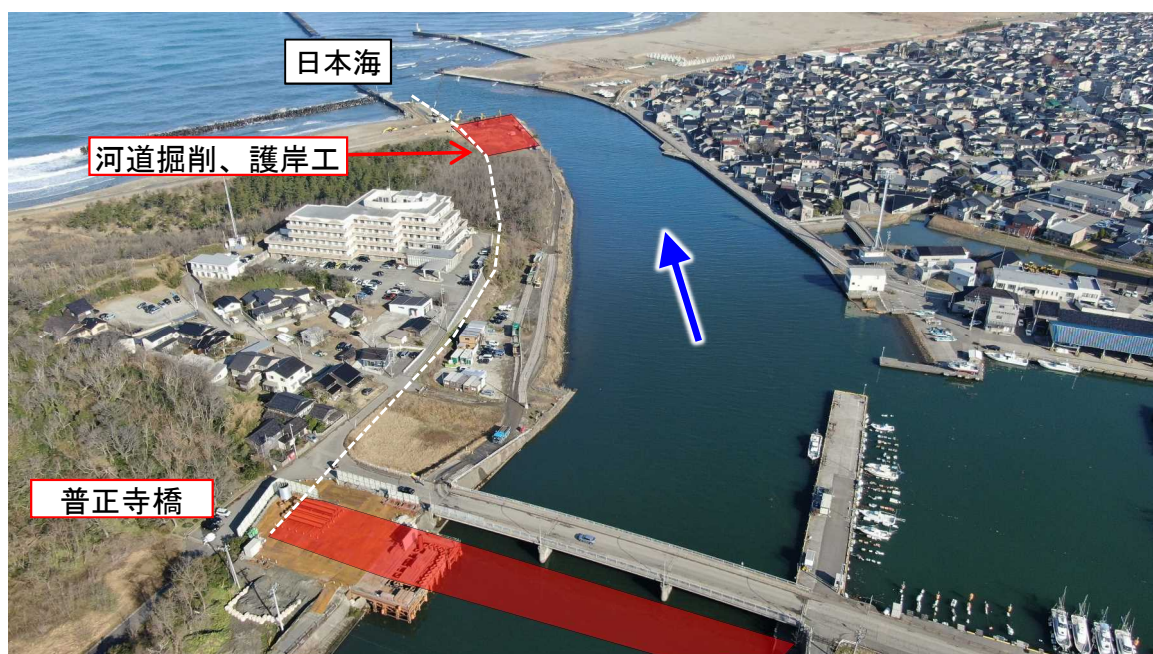
標準断面図



位置図



かなざわ ふしゅうじまち
金沢市普正寺町地内ほか



かなざわの と
[金沢能登連絡道路]

かなざわ たつるはま やないだ うわだな や だ
(主)金沢田鶴浜線事業(柳田IC～上棚矢駄IC)の推進

いしかわ はくい はくい し かまち
石川県羽咋市・羽咋郡志賀町

R4事業費
2,010百万円

事業の概要

かなざわの と かなざわ の と のうえつ
金沢能登連絡道路は、金沢と能登地域の連絡を強化し、能越自動車道と一体となって広域交流の促進を図る幹線道路です。

かなざわ たつるはま やないだ うわだな や だ
主要地方道金沢田鶴浜線の柳田IC～上棚矢駄IC間は、現道の交通混雑の緩和や広域交流の促進を目的として、はくい やないだまち し かまち うわだな
を目的として、羽咋市柳田町から志賀町上棚に至る延長約9.6kmの4車線化(ゆずりレーン)整備を行う事業です。

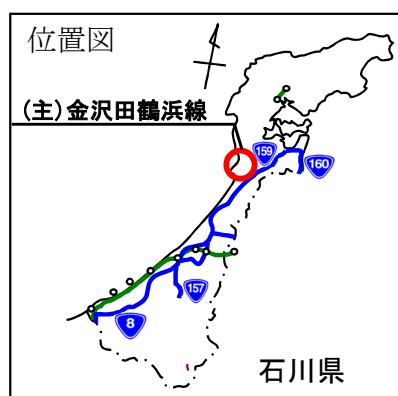
整備効果

- ・交通混雑の緩和
- ・交通事故の減少
- ・広域交流の促進

令和4年度の事業内容

やないだ うわだな や だ
現在は、柳田ICから上棚矢駄IC間の延長約9.6kmにおいて、工事を推進しています。

令和4年度は、改良工及び橋梁上部・下部工を実施し、事業を推進します。



かが
[加賀海浜産業道路]

かなざわ みかわ こまつ おがわまち まつもとまち
(主) 金沢美川小松線事業(小川町～松本町)の推進

いしかわ はくさん
石川県白山市

R4事業費
450百万円

事業の概要

かが 加賀海浜産業道路は、ものづくり企業が集積するかが地域とかなざわ 金沢港を結ぶ海側の新たな幹線道路です。

主要地方道かなざわ みかわ こまつ 金沢美川小松線は、物流の効率化や地域間交流の支援を目的とした、はくさん おがわまち 白山市小川町から同市松本町に至る延長約1.8kmの事業です。

整備効果

- ・重要港湾（金沢港）へのアクセス向上
- ・北陸自動車道へのアクセス向上
- ・広域交流の促進

令和4年度の事業内容

現在は、はくさん おがわまち まつもとまち 白山市小川町から松本町間の延長約1.8kmにおいて、工事を推進しています。

令和4年度は、改良工及び舗装工を実施し、事業を推進します。

